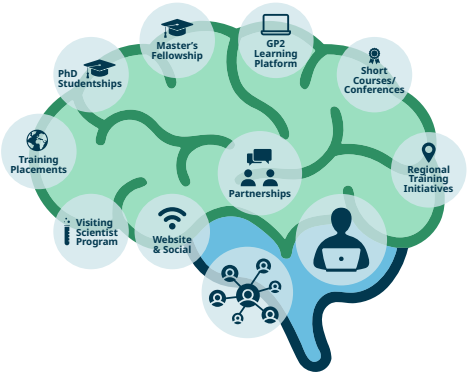
遺伝学、データサイエンス、臨床研究トレーニング

グローバルパーキンソン病遺伝学プログラム（GP2）は、次世代研究者を育成し研究ニーズや知識の強化に取り組んでいます。

GP2は様々な無料オンライン学習リソースの他、対面でのトレーニング機会も提供しています。

GP2はAligning Science Across Parkinson's（ASAP）イニシアチブのリソースプログラムです。



オンライン学習リソース

独自の学習プラットフォームを通して、GP2は世界トップレベルの専門家による様々な無料コースを提供しています。自分に合ったペースでコースを修了し、完了時に修了証書を取得しましょう

開講されているコース：

- ·Terraを使用したデータアクセス＆分析
- ·パイソン入門
- ·パーキンソン病遺伝学のためのバイオインフォマティクス初級
- ·遺伝学専門家でない方のためのパーキンソン病遺伝学
- ·研究法 I
- ·パーキンソン病遺伝学のためのバイオインフォマティクス中級
- ·GP2バイオインフォマティクス·トレーニングワークショップ
- ·研究法 II
- ·マイクロ e ラーニングプログラム
- ·遺伝結果のリターン
- ·全ゲノム配列解析データ分析

今後開講されるコース：

- ·パーキンソン病に対する統合マルチオミクスアプローチ
- ·結果リターンコースのための事例研究シリーズ
- ·環境リスク要因

GP2 Training & Networking · Building Global PD Research Capacity ·

学習プラットフォームに登録しましょう

対面トレーニングプログラム

トレーニングサバティカルと客員科学者

GP2は、トレーニング生、研究者、臨床医が世界中の専門拠点でトレーニングを行うための資金を提供しています。これらのプログラムは、ウェットラボ研究、データ解析、バイオインフォマティクス、臨床実践における実践的な経験を提供するとともに、国際的な協力と新たな研究機会の創出を促進します。



GP2バイオインフォマティクス・トレーニングワークショップ - メキシコ

ワークショップ&ハッカソン

GP2は、International Parkinson and Movement Disorder Society (MDS) 総会などの主要な国際・地域学会と並行してトレーニングワークショップやハッカソンを開催しています。

博士課程と修士課程

GP2は、パーキンソン病研究において、これまであまり研究されてこなかった人口群から20名の博士課程の学生と11名の修士課程の学生に資金を提供しました。これらのプログラムはすでに終了していますが、GP2はパーキンソン病遺伝学における学生のトレーニングを通じて支援を続けます。

トレーニング研究機会

GP2データを用いた共同研究プロジェクトに参加し、バイオインフォマティクスとデータ分析の実践的な経験を積みましょう。専任のメンターや国際的な研究チームと協力し、科学の分野と専門性の強化を支援しましょう。Google ScholarでGP2のすべての出版物を見つける

QRコードから、GP2のトレーニング機会についての詳細や、様々な言語による情報をご覧いただけます。

遺伝的リスク因子については解明されていないことが多く、科学、そして多様な人口群に関する専門家との取り組みが求められます。

GP2やトレーニングプログラムに関するご質問はありますか？
training@gp2.orgまでご連絡ください。